

建設機械市場の現状

1. 建設機械出荷金額推移

2006年度の建設機械出荷金額（内需・外需の合計）は、2兆3,006億円で前年度比19.8%増加となり過去最高となった。内需は8,471億円で11.8%の増加、外需は1兆4,535億円で25.0%増加した。その結果、内需は4年連続の増加、外需は6年連続の増加、合計では5年連続の増加となった。

製品別の出荷金額を見ると、トラクタ、油圧ショベル、ミニショベル、建設用クレーン、道路機械、コンクリート機械、基礎機械、油圧ブレーカ圧砕機、その他建設機械の9製品と補給部品が増加した。

内需について製品別に見ると、トラクタは912億円で14.2%増加、油圧ショベルは2,740億円で15.0%増加、建設用クレーンは1,463億円で19.7%の増加など9製品が増加し、内需全体では11.8%増加した。

また、外需について製品別に見ると、トラクタは2,456億円で19.4%の増加、油圧ショベルは5,917億円で23.7%の増加、ミニショベルは1,624億円で16.1%の増加、建設用クレーンは875億円で60.3%の増加、その他建設機械は1,975億円で36.9%の増加など9製品と補給部品が増加し、外需全体では25.0%増加した。地域別に見

表一 建設機械出荷金額実績（内需・外需）

（百万円）

	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
トラクタ	内需	128,953	144,529	111,500	88,576	89,095	91,587	87,567	63,612	67,375	73,470	79,907
	外需	109,209	130,673	151,012	185,873	93,258	83,276	87,020	100,236	108,696	162,962	205,721
	計	238,162	275,202	262,512	274,449	182,353	174,863	174,587	163,848	176,071	236,432	285,628
油圧ショベル	内需	376,808	402,362	312,824	247,496	263,380	267,425	188,967	159,521	192,052	214,172	238,281
	外需	172,868	189,301	214,421	208,604	176,600	163,180	172,457	246,681	345,935	400,994	478,539
	計	549,676	591,663	527,245	456,100	439,980	430,605	361,424	406,202	537,987	615,166	716,820
ミニショベル	内需	131,932	140,899	113,169	84,133	82,904	77,058	62,286	50,683	57,222	64,408	70,268
	外需	17,968	15,988	25,405	34,978	45,808	48,200	41,716	51,793	77,065	108,351	139,938
	計	149,900	156,887	138,574	119,111	128,712	125,258	104,002	102,476	134,287	172,759	210,206
建設用クレーン	内需	247,535	290,949	235,651	146,524	121,583	114,087	88,509	75,703	88,724	100,310	122,191
	外需	35,341	43,155	52,596	33,711	26,689	15,814	16,801	23,539	29,454	44,617	54,577
	計	282,876	334,104	288,247	180,235	148,272	129,901	105,310	99,242	118,178	144,927	176,768
道路機械	内需	62,549	69,138	56,413	44,681	39,171	39,754	35,182	32,521	34,443	33,353	28,383
	外需	10,862	16,283	15,078	15,605	11,556	16,661	11,917	12,338	14,134	18,361	22,299
	計	73,411	85,421	71,491	60,286	50,727	56,415	47,099	44,859	48,577	51,714	50,682
コンクリート機械	内需	56,954	62,161	49,335	32,857	30,707	32,612	24,787	20,312	23,955	21,346	21,273
	外需	5,338	5,061	3,446	1,924	1,320	1,651	1,302	3,290	2,571	2,082	1,777
	計	62,292	67,222	52,781	34,781	32,027	34,263	26,089	23,602	26,526	23,428	23,050
トンネル機械	内需	59,064	65,755	63,684	53,323	40,213	38,231	28,503	31,639	34,896	20,580	17,724
	外需	2,426	3,142	2,568	5,895	2,734	2,902	5,652	3,398	12,887	13,165	8,648
	計	61,490	68,897	66,252	59,218	42,947	41,133	34,155	35,037	47,783	33,745	26,372
基礎機械	内需	44,318	41,789	31,437	20,466	19,882	18,067	14,267	14,257	13,983	13,167	15,508
	外需	4,580	2,638	2,147	986	986	994	818	260	654	1,449	984
	計	48,898	44,427	33,584	21,452	20,868	19,061	15,085	14,517	14,637	14,616	16,492
油圧ブレーカ 圧砕機	内需	24,090	25,503	19,816	15,120	15,435	15,563	13,808	11,758	13,135	13,426	14,820
	外需	5,226	6,433	8,116	8,105	8,375	7,391	6,709	7,414	8,060	9,114	11,099
	計	29,316	31,936	27,932	23,225	23,810	22,954	20,517	19,172	21,195	22,540	25,919
その他建設機械	内需	92,251	90,239	76,093	57,690	60,752	60,908	46,610	43,285	45,605	46,532	47,607
	外需	22,150	30,175	27,798	24,997	27,897	23,696	26,339	50,797	74,008	101,290	144,259
	計	114,401	120,414	103,891	82,687	88,649	84,604	72,949	94,082	119,613	147,822	191,866
補給部品	内需	156,471	166,352	156,443	138,426	128,335	126,242	115,766	106,865	106,343	102,269	101,577
	外需	69,018	74,430	82,118	66,029	60,474	64,871	63,170	63,616	71,189	87,865	95,307
	計	225,489	240,782	238,561	204,455	188,809	191,113	178,936	170,481	177,532	190,134	196,884
合計	内需	1,380,925	1,499,676	1,226,365	929,292	891,457	881,534	706,252	610,156	677,733	703,033	757,539
	外需	454,986	517,279	584,705	586,707	455,697	428,636	433,901	563,362	744,653	950,250	1,163,148
	計	1,835,911	2,016,955	1,811,070	1,515,999	1,347,154	1,310,170	1,140,153	1,173,518	1,422,386	1,653,283	1,920,687

（参考）

- ・道路機械：ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ、平板式締固機械、アスファルトフィニッシャ、モータグレーダ、ロードスタビライザ、アスファルトプラント等
- ・コンクリート機械：コンクリートポンプ車、トラックミキサ車、コンクリートパイプレータ、コンクリートプラント等
- ・その他建設機械：ドリル、可搬式コンプレッサ、重ダンプトラック、不整地運搬車、建設廃棄物破砕機等

統計

ると、9地域で増加した。

表-1に「建設機械出荷金額実績（内需・外需）」の推移を示す。

2. 市場動向

(1) 国内市場

建設機械の国内出荷金額実績は、図-1に示す通り、1996年度をピークとした建設投資の減少を反映した推移を示しており、これは我が国の建設投資動向は、建設機械ユーザの投資意欲に大きな影響を与えていることを裏付けている。しかしながら、2003年度以降、建設投資（名目値）はほぼ横ばいであるのに対して、建設機械の国内出荷金額は増加に転じており、2006年度についても、建設投資（名目値）はほぼ前年並みの見通しに対して、建設機械の国内出荷金額は、全製品計で前年度比11.8%増加した。これは、海外需要の拡大に伴う国内からの中古車輸出の増加を背景に、国内での油圧ショベルを主とした新車への更新需要が高まった結果と思われる。

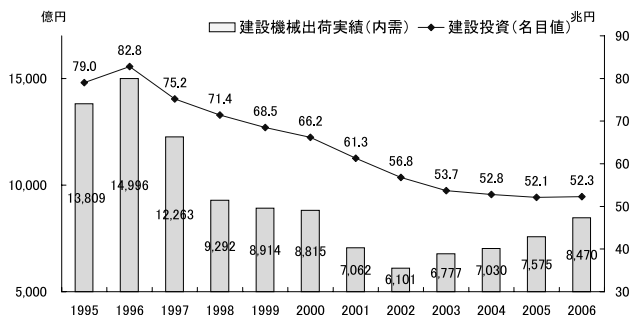


図-1 建設機械出荷実績（内需）／建設投資（名目値）

図-2に示す通り、建設機械の主力製品である油圧ショベルの国内出荷台数は、1996年度をピークに下降、1990年代終盤には持ち直すかに見えたが、再度下降に転じた。国内建設市場は既に成熟していることから、需要は景気動向、建設投資等によって左右され、2002年度を底に増加に転じ、2006年度については、前年度比11.7%増加と4年連続の増加となった。

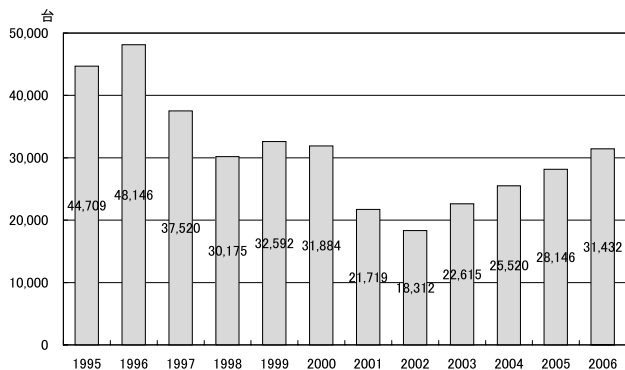


図-2 油圧ショベル国内出荷台数

(2) 海外市場

図-3に示す通り、1999年以降米国の景気減速感、アジア地区の景気低迷などから出荷金額は減少傾向を示していたが、2002年度以降、主要なマーケットである北米・中南米地区、欧州の好調な経済成長を背景に、また高成長の著しいアジア地区にも牽引され、増加傾向に転じた。

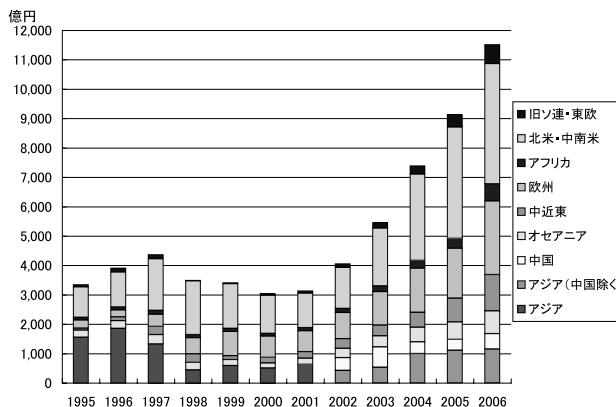


図-3 建設機械完成品地域別輸出金額

2006年度について地域別に見ると、全地域で大幅に拡大しており、北米・中南米地区は4,093億円で前年度比7.9%の増加、欧州は2,506億円で前年度比47.5%の増加、中国も2004年度以降、政府による金融引き締め策等の影響により減少傾向にあったが520億円と前年度比39.9%の増加に転じた。

製品別では、国内建設機械市場と同様に油圧ショベルの出荷割合が増加してきており、2006年度の総出荷金額は5,917億円で全体の40.7%を占めるに至り、海外市場においても油圧ショベルの需要が増加している（図-4）。また、ミニショベルについては、1,624億円と前年度比16.1%と大幅に増加しており、全体の11.2%を占めるに至っている。

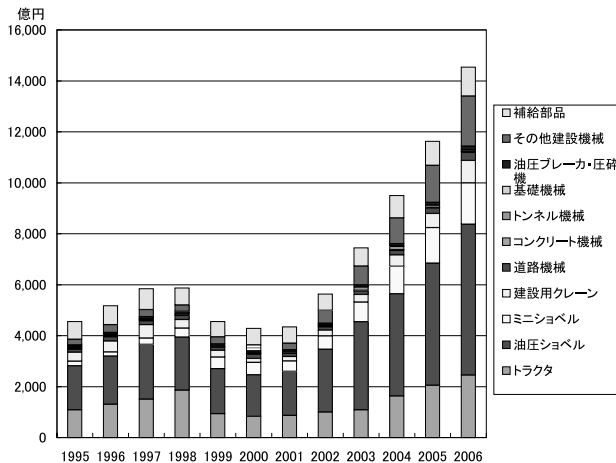


図-4 建設機械別海外出荷金額

3. リース・レンタル動向

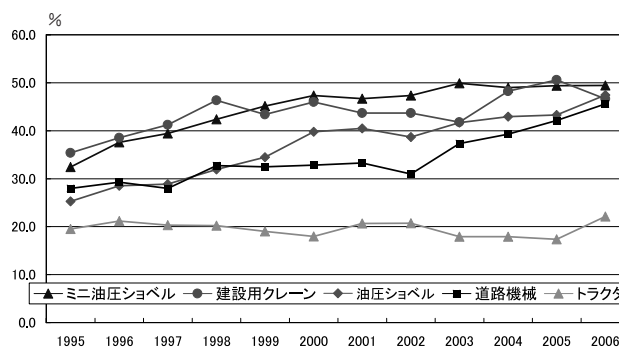
国内建設業界における建設機械のリース・レンタル化は引き続き上昇傾向にある。2006年度における国内へ出荷された建設機械の内、リース・レンタル業へ出荷された比率は40.2%と前年度比2.4%増加している。

表—2に補給部品を除いた建設機械本体の「業種別（リース・レンタル/その他）国内出荷金額実績」の推移を示す。

2006年度における国内市場の主力製品である油圧ショベルのリース・レンタル比率は47.4%と前年比4.1%増加、ミニショベルも49.5%と前年比0.1%増加しており、リース・レンタル比率は依然として増加、ないしは高い比率で推移しており、今後共この傾向は継続するものと思われる（図—5）。

4. 中古車市場動向

国内からの中古車輸出の増加が、更新を主とした国内新車需要の喚起になると想定される点については、2—(1)「国内市場」の項で触れているが、本項ではその中古車の流通状況について特徴を記



図—5 リース・レンタル業向け出荷金額比率（主要5製品）

表—2 業種別（リース・レンタル/その他）国内出荷金額実績

(百万円)

		1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
トラクタ	ユーザー等	103,771	113,959	88,823	70,655	72,173	75,113	69,478	50,435	55,305	60,307	66,043	71,065
	リース・レンタル	25,182	30,570	22,677	17,921	16,922	16,474	18,089	13,177	12,070	13,163	13,864	20,157
	計	128,953	144,529	111,500	88,576	89,095	91,587	87,567	63,612	67,375	73,470	79,907	91,222
油圧ショベル	ユーザー等	281,586	287,539	222,438	168,490	172,588	161,046	112,477	97,831	111,964	122,191	135,167	144,024
	リース・レンタル	95,222	114,823	90,386	79,006	90,792	106,379	76,490	61,690	80,088	91,981	103,114	129,985
	計	376,808	402,362	312,824	247,496	263,380	267,425	188,967	159,521	192,052	214,172	238,281	274,009
ミニショベル	ユーザー等	89,138	87,978	68,568	48,473	45,470	40,588	33,206	26,678	28,675	32,865	35,576	40,152
	リース・レンタル	42,794	52,921	44,601	35,660	37,434	36,470	29,080	24,005	28,547	31,543	34,692	39,297
	計	131,932	140,899	113,169	84,133	82,904	77,058	62,286	50,683	57,222	64,408	70,268	79,449
建設用クレーン	ユーザー等	159,938	178,796	138,509	78,603	68,845	61,643	49,841	42,624	51,665	51,940	60,364	78,066
	リース・レンタル	87,597	112,153	97,142	67,921	52,738	52,444	38,668	33,079	37,059	48,370	61,827	68,197
	計	247,535	290,949	235,651	146,524	121,583	114,087	88,509	75,703	88,724	100,310	122,191	146,263
道路機械	ユーザー等	45,060	48,900	40,638	30,058	26,454	26,708	23,477	22,443	21,587	20,250	16,429	15,780
	リース・レンタル	17,489	20,238	15,775	14,623	12,717	13,046	11,705	10,078	12,856	13,103	11,954	13,232
	計	62,549	69,138	56,413	44,681	39,171	39,754	35,182	32,521	34,443	33,353	28,383	29,012
コンクリート 機械	ユーザー等	51,520	58,059	46,137	30,234	27,978	29,894	21,929	18,065	21,228	18,594	19,118	18,427
	リース・レンタル	5,434	4,102	3,198	2,623	2,729	2,718	2,858	2,247	2,727	2,752	2,155	3,089
	計	56,954	62,161	49,335	32,857	30,707	32,612	24,787	20,312	23,955	21,346	21,273	21,516
トンネル機械	ユーザー等	55,133	64,735	61,252	50,975	37,901	36,303	26,742	31,294	34,746	19,921	17,504	13,930
	リース・レンタル	3,931	1,020	2,432	2,348	2,312	1,928	1,761	345	150	659	220	117
	計	59,064	65,755	63,684	53,323	40,213	38,231	28,503	31,639	34,896	20,580	17,724	14,047
基礎機械	ユーザー等	42,375	39,778	28,763	18,722	17,149	15,601	13,184	12,831	12,510	11,738	14,564	17,023
	リース・レンタル	1,943	2,011	2,674	1,744	2,733	2,466	1,083	1,426	1,473	1,429	944	1,116
	計	44,318	41,789	31,437	20,466	19,882	18,067	14,267	14,257	13,983	13,167	15,508	18,139
油圧ブレーカ・ 圧砕機	ユーザー等	22,234	22,862	18,096	10,938	10,915	11,614	12,183	10,541	10,850	10,712	11,355	12,411
	リース・レンタル	1,856	2,641	1,720	4,182	4,520	3,949	1,625	1,217	2,285	2,714	3,465	3,504
	計	24,090	25,503	19,816	15,120	15,435	15,563	13,808	11,758	13,135	13,426	14,820	15,915
その他 建設機械	ユーザー等	63,778	57,981	48,696	36,731	40,734	41,338	31,436	30,119	31,233	31,859	32,131	33,526
	リース・レンタル	28,473	32,258	27,397	20,959	20,018	19,570	15,174	13,166	14,372	14,673	15,476	19,797
	計	92,251	90,239	76,093	57,690	60,752	60,908	46,610	43,285	45,605	46,532	47,607	53,323
本体計	ユーザー等	914,533	960,587	761,920	543,879	520,207	499,848	393,953	342,861	379,763	380,377	408,251	444,404
	リース・レンタル	309,921	372,737	308,002	246,987	242,915	255,444	196,533	160,430	191,627	220,387	247,711	298,491
	計	1,224,454	1,333,324	1,069,922	790,866	763,122	755,292	590,486	503,291	571,390	600,764	655,962	742,895
補給部品	ユーザー等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	リース・レンタル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	156,471	166,352	156,443	138,426	128,335	126,242	115,766	106,865	106,343	102,269	101,577	104,167
内需計		1,380,925	1,499,676	1,226,365	929,292	891,457	881,534	706,252	610,156	677,733	703,033	757,539	847,062

注) ユーザ等とは、建設業者、官公庁など、リース・レンタル以外の全てを言う。

統計

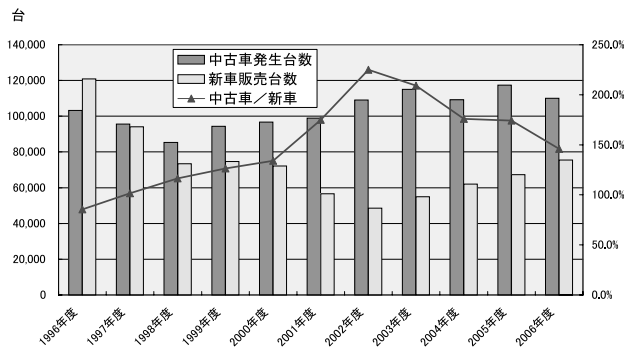
した。

(1) 新車販売と中古車の発生

中古車の発生は下取等で新車販売店が入庫するものと、中古車販売会社を買取るものと2通りに大別されるが、その総発生量と新車販売台数を表したのが、図一6「中古車発生・新車販売台数(主要6機種)」である。

なお、主要6機種とは油圧ショベル、ミニショベル、クローラトラクタ、ホイールローダ、クローラクレーン、ラフテレーンクレーンである。

図一6の通り、1997年度に中古車発生台数が新車販売台数を上回って以来、2002年度の中古車発生は新車の2.3倍でピークになり、以降新車販売台数増加の回復に伴い比率は減少傾向であるが、2006年度は約1.5倍と依然新車販売台数を上回っている。ここ数年の傾向として、エンドユーザやレンタル会社が新車購入の際に下取を複数出したり(下取台数>新車台数)、不要保有機の処分のため、中古車販売会社へ直接売却する等の対策をしているためと思われる。

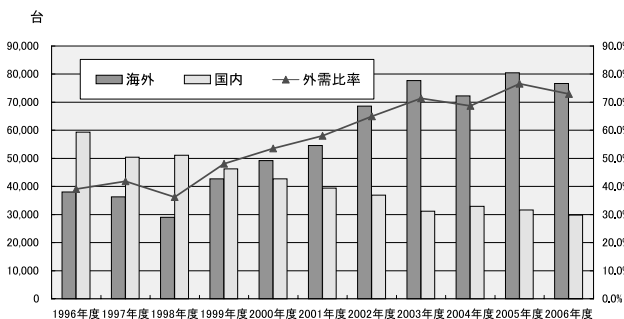


図一6 中古車発生・新車販売台数(主要6機種)

(2) 中古車の需要傾向

発生した中古車は一部(部品取・スクラップ等)を除き、大半が国内または海外(輸出)に販売される。これを国内・海外需要として過去の推移を見ると、図一7「中古車需要の国内・海外構成(主要6機種)」の通りである。

図一7に示す通り国内向けは1996年をピークにそれ以降、年々

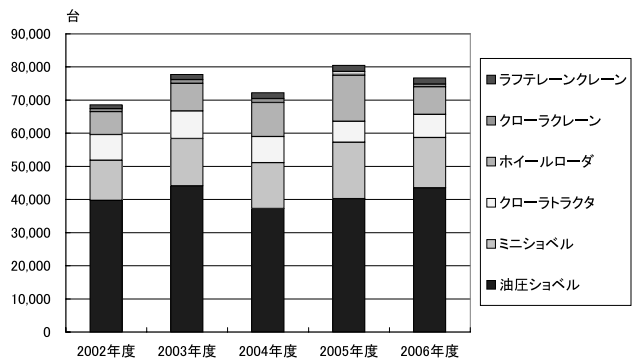


図一7 中古車需要台数の国内・海外構成(主要6機種)

減少し、反面、輸出は増加傾向が続き、途中1998年度と2004年度はアジア金融危機及び中国金融引き締め等の影響により対前年で減少しているもののその後は70,000台から80,000台の水準を保っている。また、2006年度の需要における海外構成は73%を占め、中古車の輸出は、中古車の流通において、重要なファクターであることから、今後安定した輸出ルート育成が建機業界として望まれる。

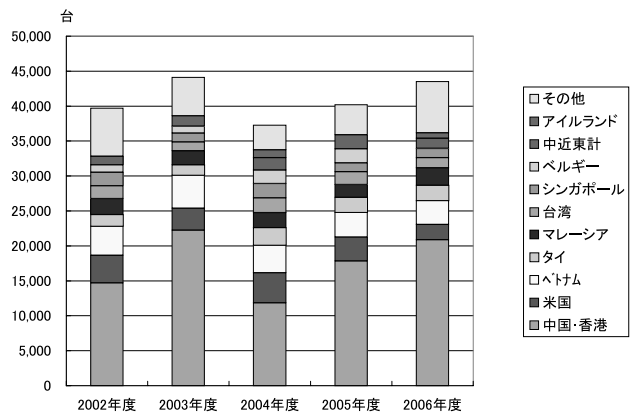
(3) 中古車輸出状況

図一8「中古車機種別輸出台数」は、2001年度～2006年度の中古車機種別輸出状況を示す。2006年度の機種構成では、油圧ショベルが約57%で最も多く、ついでミニショベル(20%)、ホイールローダ(11%)の順である。



図一8 中古車機種別輸出台数(主要6機種)

また、中古油圧ショベルの輸出先を見ると、図一9「中古油圧ショベル輸出先状況の通りであり、2006年度は、「中国・香港」が48%と突出しており、ついで「ベトナム」(8%)、「マレーシア」(6%)である。「米国」への輸出台数は対前年で約1,200台減の2,200台(5%)となっている。「その他」の中では上記以外の「東南アジア」(4%)、「フィリピン」(2%)が大きな割合を占めている。



図一9 中古油圧ショベル輸出先状況

(4) 中古車の販売方法

中古車の販売にあたっては、従来の相対取引に加え、近年、中古

車販売会社が主催するオークション（パレード方式，入札方式）が定着化し，中古車流通の重要な手段となっている。

今後もこれらオークション等の大量販売方式の継続と共に，出展製品種の拡大や IT 機器を利用した販売方法等の伸張が予想される。

5. 建設機械市場の今後の見通し

国内建設機械市場は，公共投資は依然として厳しい状況にあるものの，災害復旧需要，民間設備投資の増加，中古車の海外輸出によ

る入れ替え需要等により，引き続き堅調に推移するものと推測される。

一方，海外市場においても，金融引き締め政策等により先行き不透明であった中国も増加に転じ，主要なマーケットである北米・中南米地区，欧州をはじめ，他の海外全地域でも好調な経済成長を背景とした需要拡大により堅調に推移し，海外市場全体としては，引き続き好調に推移するものと推測される。

尚，上記掲載統計諸資料は(社)日本建設機械工業会発表の統計資料による。

建設の施工企画 2006 年バックナンバー 平成 18 年 1 月号（第 671 号）～平成 18 年 12 月号（第 682 号）

1 月号（第 671 号）

夢特集

5 月号（第 675 号）

施工現場の安全特集

10 月号（第 680 号）

情報化施工と IT 特集

2 月号（第 672 号）

環境特集 温暖化防止に向けて
（大気汚染防止・軽減）特集

6 月号（第 676 号）

リサイクル特集

11 月号（第 681 号）

ロボット・無人化施工特集

3 月号（第 673 号）

環境特集 環境改善（水質浄
化・土壌浄化）

7 月号（第 677 号）

防災特集

12 月号（第 682 号）

基礎工事特集

4 月号（第 674 号）

特集 品確法 公共工事の品質
確保

8 月号（第 678 号）

標準化特集

■体裁 A4 判

■定価 各 1 部 840 円
（本体 800 円）

9 月号（第 679 号）

維持管理・延命化・長寿命化特集

■送料 100 円

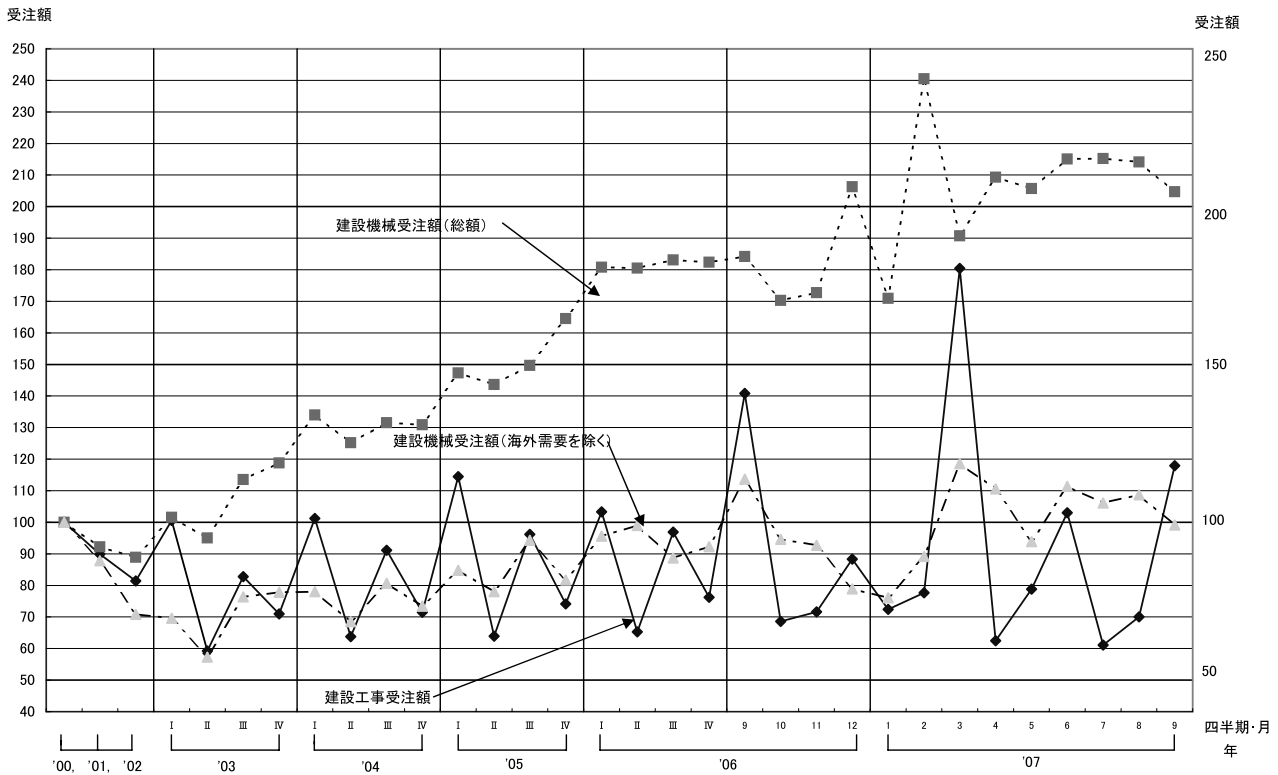
社団法人 日本建設機械化協会

〒 105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8（機械振興会館）

Tel. 03 (3433) 1501 Fax. 03 (3432) 0289 <http://www.jcmanet.or.jp>

建設工事受注額・建設機械受注額の推移

建設工事受注額：建設工事受注動態統計調査(大手50社) (指数基準 2000年平均=100)
 建設機械受注額：建設機械受注統計調査(建設機械企業数24前後) (指数基準 2000年平均=100)



建設工事受注動態統計調査(大手50社)

(単位：億円)

年月	総計	受注者別						工事種別		未消化 工事高	施工高
		民間			官公庁	その他	海外	建築	土木		
		計	製造業	非製造業							
2000年	159,439	101,397	17,588	83,808	45,494	6,188	6,360	104,913	54,526	180,331	160,536
2001年	143,383	90,656	15,363	75,293	39,133	6,441	7,153	93,605	49,778	162,832	160,904
2002年	129,862	80,979	11,010	69,970	36,773	5,468	6,641	86,797	43,064	146,863	145,881
2003年	125,436	83,651	12,212	71,441	30,637	5,123	5,935	86,480	38,865	134,414	133,522
2004年	130,611	92,008	17,150	74,858	27,469	5,223	5,911	93,306	37,305	133,279	131,313
2005年	138,966	94,850	19,156	75,694	30,657	5,310	8,149	95,370	43,596	136,152	136,567
2006年	136,214	98,886	22,041	76,845	20,711	5,852	10,765	98,795	37,419	134,845	142,913
2006年9月	18,711	11,813	2,483	9,330	2,431	755	3,713	12,263	6,448	139,816	14,357
10月	9,118	6,942	1,475	5,467	1,436	415	326	6,619	2,499	139,021	10,083
11月	9,518	7,023	1,486	5,537	1,426	459	610	6,924	2,595	136,928	11,689
12月	11,736	9,052	1,751	7,302	1,623	530	531	8,740	2,997	134,845	13,775
2007年1月	9,624	7,694	1,684	6,011	1,240	425	265	7,477	2,148	133,681	10,210
2月	10,318	7,132	1,372	5,760	2,310	484	391	7,186	3,132	133,709	11,644
3月	23,973	17,208	3,001	14,206	4,385	708	1,672	16,871	7,102	138,503	19,212
4月	8,298	6,811	1,558	5,253	784	440	263	6,376	1,922	137,090	9,593
5月	10,466	7,894	1,826	6,069	961	429	1,181	7,747	2,718	137,504	10,827
6月	13,680	10,649	2,193	8,457	1,700	520	811	10,667	3,013	138,439	12,818
7月	8,121	6,111	1,548	4,563	1,060	503	445	5,870	2,250	136,746	10,007
8月	9,305	6,781	1,204	5,578	1,342	456	726	6,959	2,346	135,311	10,300
9月	15,669	12,284	2,297	9,987	1,594	618	1,173	11,553	4,116	—	—

建設機械受注実績

(単位：億円)

年月	00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年	06年9月	10月	11月	12月	07年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総額	9,748	8,983	8,667	10,444	12,712	14,749	17,465	1,496	1,383	1,403	1,676	1,388	1,954	1,549	1,700	1,671	1,747	1,748	1,739	1,663
海外需要	3,586	3,574	4,301	6,071	8,084	9,530	11,756	912	897	927	1,271	997	1,496	940	1,132	1,189	1,175	1,203	1,181	1,154
海外需要を除く	6,162	5,409	4,365	4,373	4,628	5,219	5,709	584	486	476	405	391	458	609	568	482	572	545	558	509

(注) 2000～2002年は年平均で、2003年～2006年は四半期ごとの平均値で図示した。
 2006年9月以降は月ごとの値を図示した。

出典：国土交通省建設工事受注動態統計調査
 内閣府経済社会総合研究所機械受注統計調査